

開催案内

未来をつくろう 市民と市長の 地域懇談会

市の主な行政課題について説明し、市民のみなさんと一緒に富良野市の将来のまちづくりについて考える地域懇談会を、9月20日(木)から全15回開催します。今年、「鉄道のあり方」「市庁舎などの改築」がテーマです。居住地に関わらず、どの会場でも参加できますので、多数の参加をお待ちしています。(申し込みの必要はありません)



今年の地域懇談会は、①鉄道のあり方、②市庁舎などの改築をテーマに開催します。

▼日程 (各会場とも午後6時30分から)

麻町児童センター	9月20日(木)
朝日会館	9月21日(金)
北の峰コミセン	9月28日(金)
末広コミセン	10月2日(火)
東春地区コミセン	10月3日(水)
西地区コミセン	10月9日(火)
南コミセン	10月16日(火)
栄町コミセン	10月19日(金)
瑞穂コミセン	10月22日(月)
山部福祉センター	10月24日(水)
東山支所	10月26日(金)
布部会館	10月29日(月)
麓郷集落センター	10月30日(火)
布礼別集落センター	11月6日(火)
鳥沼会館	11月7日(水)

募集

ミニ懇談会 を開催しませんか

申込制によるミニ懇談会(市長出前トーク・市長室トーク)も募集しています。市長がみなさんのところに出向いたり、みなさんに市長室へ来ていただいたりし、市長と直接語り合う機会です。

地域や団体、職場の仲間など、みなさんの声を直接聞かせてください。



富良野市での新規就農について

富良野市に移住し、布礼別で農業に従事している原田知典さん。兼業での新規参入に関して市長と意見交換がしたいと考え、市長トークに申し込みました。

募集対象 市内在住、在勤、在学の方で、富良野市のこれからのまちづくりのあり方に対し、企画提案するグループ及び団体など

日程・時間 申込受付後、市長の日程を調整し、決定します。開催時間は、平日(月～金)の午前9時から午後9時まで。所要時間は、1団体あたり2時間以内です。

申込方法 希望日の1カ月前までに、所定の申込書を企画振興課に提出してください。(郵送、電子メール、直接提出、FAX可)
⇒申込書は市ホームページからダウンロードできます。

①テーマトーク
希望のテーマを1つまたは2つ選んでください。(時間の目安は1テーマあたり60分)

- A 鉄道のあり方
- B 庁舎などの改築
- C 乳幼児への遊び場開放
- D こども子育て支援のあり方
- E 企業誘致による雇用創出
- F 就業支援制度のあり方

②フリートーク
テーマトーク終了後は、自由なテーマで意見交換を行います。



未来をつくろう 市民と市長の 地域懇談会

地域懇談会 今年のテーマは

集って 話して みなさんの 声を 市政に

富良野市
北 猛 俊 市長

市民目線のまちづくりを進めます



今年度も、市民のみなさんから、市政への意見や提案を伺う、地域懇談会を開催します。また、申込制によるミニ懇談会も募集していますので、開催日程や内容などを紹介します。

企画振興課 ☎ 39-2304

①鉄道のあり方
JR北海道は平成28年11月「当社単独では維持することが困難な線区」として10路線13線を発表し、その中に根室線・富良野線が含まれます。鉄路は、地域住民の生活を支えるとともに、農作物の貨物輸送や観光による地域経済の活性化を進める上においても重要な社会資本です。国はJR北海道へ2年間で総額400億円台の支援をすることを発表し、あわせて地方自治体からの支援も求め



▲JR根室本線対策協議会(8月)

ています。鉄路の問題は、JR北海道の徹底した経営努力を前提として、国、地方自治体、地域住民が必要なき支援・協力を行う必要があることから、鉄路の今後のあり方について、市民のみなさんと話し合います。

②市庁舎などの改築
現在の庁舎は、49年が経過し、耐震基準を満たしていないことに加え、バリアフリーへの対応不足や窓口業務の分散など、市民の利便性に多くの課題を抱えています。このため、市では平成24年度から庁舎建替の準備を進め、今年度は、「富良野市新庁舎建設基本計画(案)」を作成するため、公募市民、市議会議員、市職員、関係団体などで構成する検討委員会を設置し、新庁舎建設にあたっての課



▲新庁舎建設検討委員会(8月)

題や備える機能などの条件を整理し、新庁舎の規模や事業費など検討を進めていきます。地域懇談会では、これまでの経過をお知らせするとともに、利用のしやすい庁舎の実現に向けて、市民のみなさんから意見をいただきます。